



# 東石川通信

TEL 029-272-2308

令和3年11月4日(木)

No.10 校長 安島 孝博

全校児童数 459名

## 東石川フェスティバル大成功

東石川フェスティバルが終わり、秋から冬へとバトンタッチをする季節です。暦の上では立冬、温かい衣類や防寒具の準備が必要になります。そして、冬に向けた体力づくりも始まりました。中休みには、かけ足タイムが始まり、目標を決めて走る子供たちの姿があります。朝晩は肌寒いですが、子供たちは寒さを感じさせない元気な笑顔を見せてくれています。今年度は、低学年が800M、中学年が1000M、高学年が1200Mを走ります。目標に向かって努力すること、また、最後までやりきることも身に付けたい力です。競い合うことだけにこだわらず、達成感を味わわせたいと考えております。今後も感染症対策をしながら、子供たちの笑顔が見られる教育活動を推進してまいります。ご協力をよろしくお願い致します。

## 東石川フェスティバル「仲間と心をつなぐ」 10月30日(土)



<堀和実行委員長>



<陣太鼓>



<ミニ畳づくり>



<総合わせゲーム 5・6年生>



今年度も、父母と先生の会の役員さん方を中心に、おやじの会・東石川陣太鼓にも協力していただき、新しい企画満載のフェスティバルを実施することができました。企画の段階では、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、開催が危ぶまれましたが、役員さん方は、あきらめず、内容を検討し、安全に活動できる内容を模索してくださいました。「ひが丸くんをさがせ」「総合わせゲーム」に加え、「玉入れ」と創作活動「畳コースターづくり」が新しい企画でした。そして、タブレットを使った6年生代表児童5名が作成した「東小クイズ」、父母と先生の会副会長磯崎拓紀さんの「聖火ランナー体験談」もありました。

子供たちの笑顔のためにご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

## 学校運営協議会の委員さんもフェスティバルを参観



今年の東石川フェスティバル、保護者の皆様には参観していただきませんでしたでしたが、地域を代表して、学校運営協議会5名の委員さんに、子供たちの元気な様子を参観していただきました。

夏休み明けから、オンライン授業、学校再開等、これまでの学校の取り組みをお伝えし、子供たちの様子を見ていただきました。地域で見守ってくださっているのが、成長した子供の姿に、驚いたり、感心したりしてました。反面、タブレットでのいじめについて不安を語られていましたので、学校として、情報モラル教育の充実をお約束いたしました。

## 6年生 表町商店街との連携

10月28日(木)6年生89名が表町の商店街の活性化のお手伝い!

6年生は総合的な学習の時間に、商店街の活性化のためにできることを考えてきました。前期は、まちづくり株式会社の方々からお話を聞き、TAMARIBA横丁の意義を知りました。

そして、後期のスタートは、花壇の手入れです。苗の植え方を聞いてから、商店街の方々と一緒に花を植えました。葉ボタンやパンジーなどの花々が商店街をにぎやかに飾りました。花壇の花が、商店街を訪れる人を楽しませてくれることでしょう。

今後も商店街と連携し、活動していく予定です。



